

東京都立浅草高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科 科：人間と社会 科 目：人間と社会
 対象学年：2 学年
 教科担当者：教員一覧参照
 使用教科書と教材は別紙を参照
 該当教科と科目の目標

- 【知識及び技能】学習指導要領で示された内容を理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】学習指導要領で示された内容について表現する力を身に付ける。
- 【学びに向かう力、人間性等】学習指導要領で示された内容について日常生活に活用しようとする態度等を身に付ける。

単位数を入ると時数が自動的に出ます。

単位数 1

指導項目・内容	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	予定時数
4月 単元名：人間関係を築く 知：人間関係を築くためのコミュニケーションの重要性を理解する。 思：人間関係を築くために必要な行動を考える。 学：人間関係を築くために、適切なコミュニケーションの重要性を認識し積極的に活用しようとする態度を身に付ける。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 ・「人間と社会」のねらいや目的について理解する。 ・人の意見を受け入れることについて学ぶ	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】の3観点について、定期考査、出席状況、平常時の取り組み、課題の提出状況などを総合的に評価し、評価を行う。	○	○	○	1
5月 単元名：役割と責任 知：チームワークのための役割と責任を理解する。 思：チームの状況に応じて必要な役割が何かを考え、実行する。 学：チームワークについて、各々の役割を責任もってやり通すことの重要性を認識し、積極的に実行する態度を身に付ける。	・初対面の人との人間関係を築くコミュニケーション術を会得する。					4
6月 単元名：地域社会を築く その1 知：地域貢献の重要性を理解する。地域の特性を理解する。 思：地域に貢献するために効果的な地域清掃を考える。 学：地域貢献について、地域清掃の有効性を認識し、積極的に実行する態度を身に付ける。	・伝統産業の地域的歴史的背景への理解を深め、その一端に触れる。					2
7月	・町内会の方たちの話を聞き、地域課題を発見して解決する方策を実践する					3
8月						0
9月						3
10月 単元名：支え合う社会 知：共助の重要性を理解する。心肺蘇生法を理解する。 思：救急救命において、状況を見極め、適切な判断をすることができる。 学：救急救命について、心停止時の心肺蘇生措置の重要性を認識し、積極的に実行しようとする態度等を身に付ける。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 ・職業観、勤労観について、自分の特性とともに理解を深める。					2
11月 単元名：地域社会を築く その2 知：地場産業である革製品について理解を深める。 思：革細工体験を通して、自分らしさを作品に反映させる。 学：地場産業に興味を持ち、積極的に体験活動に取り組む態度を身に付ける。	・心肺蘇生法について学び、講習を完了させる。					3
12月	・地場産業について学び、革製品作成体験をする。					2
1月						4
2月	・これまでに学んできたことを振り返り、自分の生き方への話し方を考察する。					1
3月						0